



阿久比中1年 岡戸梨緒奈さん



東部小1年 北村 悠さん



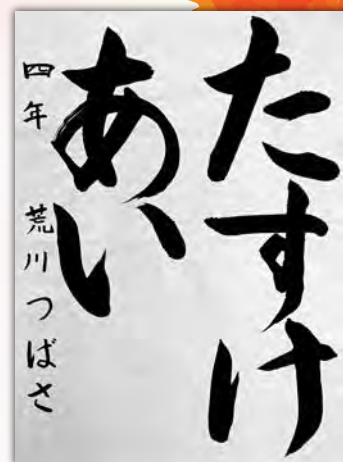
阿久比中1年 田畑 愛羅さん



阿久比中3年 木下 七海さん



草木小5年 高橋 絢音さん



英比小4年 荒川つばささん

町内の小中学校の児童生徒を対象に『たすけあいの心の育成』を目的に第74回赤い羽根協賛児童生徒作品募集を行いました。

町内の小中学校から、書道909点ポスター257点の応募があり、その中から愛知県共同募金会に各3点（表紙の作品）を推薦しました。

主な内容

- 赤い羽根共同募金
- 社会福祉協議会の活動状況
- 地域いきいき福祉活動を紹介します
- ご利用ください！社会福祉協議会の福祉サービス
- あぐいグイグイネット
- スポットあぐい
- 嘱託職員ホームヘルパーの募集
- 雑記

目の不自由な方があぐいの福祉を利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」の皆さんがCDに音訳録音しています。
録音したCDは、利用希望者へ無料で送付します。

■ 問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター 電話 48-1111 内線1523・1524 ■

阿久比町の赤い羽根共同募金

令和3年度の共同募金運動は、皆様のあたたかい心のこもったご支援とご協力により、大きな成果をあげることができ、心よりお礼申し上げます。

お寄せいただいた善意は、阿久比町内、また県内各所で、安心して暮らせるまちづくりの実現のために役立てられています。

本年も10月1日から全国一斉に共同募金運動が実施されます。赤い羽根共同募金にご協力よろしくお願いいたします。

阿久比町共同募金委員会 会長 永池 武光



令和4年度 赤い羽根共同募金活動計画書

令和4年度赤い羽根共同募金阿久比町目標額 **4,400,000円**

令和4年度も次のとおり赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします。

戸別募金

- 期 間 令和4年10月1日から令和4年11月30日まで
- 目 標 額 3,500,000円 一世帯…500円（目安）
- 推 進 員 行政協力員
- 推進方法 各世帯へ戸別募金用の封筒を配布し、後日回収する方法により実施します。

法人・事業所募金

- 期 間 令和4年10月1日から令和4年10月31日まで
- 目 標 額 650,000円
- 推 進 員 民生児童委員、社会福祉協議会の役員及び評議員
- 推進方法 昨年度の実績を踏まえ、各法人等に訪問する方法により実施します。

職域募金

- 期 間 令和4年10月1日から令和4年10月31日まで
- 目 標 額 120,000円
- 推 進 員 各協力事業所
- 推進方法 各協力事業所へ募金箱を設置し、従業員等へ協力を依頼します。

学校募金

- 期 間 令和4年10月1日から令和4年11月30日まで
- 目 標 額 72,000円…町内の小・中学校、高校
- 推 進 員 各学校の児童及び生徒
- 推進方法 各学校独自の方法で実施します。

街頭募金

- 期 間 第1回 令和4年10月2日(日) 10時30分～11時30分
第2回 令和4年11月19日(土) 10時～14時
第3回 令和4年11月20日(日) 10時～14時
- 目 標 額 50,000円
- 実施場所 第1回 ピアゴ阿久比北店、アピタ阿久比店、DCM阿久比店
第2回、3回 産業まつり会場（阿久比町役場周辺）
- 推 進 員 社会福祉協議会役員・評議員、共同募金委員会役員
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、急遽中止になる場合があります。



その他(イベント募金)

- 期 間 令和4年12月17日(土) 13時30分～15時30分
- 目 標 額 8,000円
- 実施場所 アグピアホール
- 推 進 員 社会福祉協議会

令和3年度実績額
4,114,770円

皆様からお寄せいただいた寄付金は、**阿久比町の町をよくする活動に約87%**、愛知県内の福祉施設の整備や団体の事業等に**約13%**が役立てられます。

阿久比町では、次の事業に活用させていただいています。

● **地域福祉推進のために**

1,875,740円 (45.6%)

- 町社会福祉大会事業
- 送迎サービス事業
- 団体活動助成（遺族会）
- インターネット環境整備事業
- こころの相談



送迎サービス事業

● **高齢者のために**

538,010円 (13.1%)

- 敬老記念品事業
- 団体活動助成（いきいきクラブ）



みんなの敬老会事業

● **障がいのある方のために**

255,900円 (6.2%)

- 手をつなぐ育成会クリスマス会
- 団体活動助成
（身体障害者福祉会）
（手をつなぐ育成会）
（精神障害者家族会）



手をつなぐ育成会クリスマス会

● **子どもたちのために**

704,120円 (17.1%)

- 町福祉協力校事業
- 団体活動助成（子ども会連絡協議会、母子寡婦福祉会）



福祉実践教室



● **共同募金運動推進のために**

207,000円 (5.0%)

- 共同募金運動事務費
- 赤い羽根作品（ポスター、習字）参加賞

● **全県域の福祉推進のために**

534,000円 (13.0%)

- 社会福祉施設の整備費
- 社会福祉団体の事業費
- 募金運動推進活動費

第73回 「赤い羽根」児童・生徒作品コンクール（県入賞作品）



令和3年度 愛知県共同募金会 銀賞
 草木小5年 大岩 美悠さん



令和3年度 愛知県共同募金会 金賞
 英比小5年 馬田 絆在さん

社会福祉協議会の活動状況

阿久比町生活支援体制整備事業「令和4年度地域の支え合い講座」を開催しました

社会福祉協議会は町より生活支援体制整備事業を委託され、高齢者が住み慣れた地域で暮らせるよう住民と共に地域づくりを進める”生活支援コーディネーター”を配置し様々な活動に取り組んでおり、8月5日(金)、9月15日(木)エスペランス丸山で、地域のみんなが「つながり」「支え合う」きっかけとなる「地域の支え合い講座」第1弾、第2弾を開催しました。8月5日は星城大学の林尊弘氏の「フレイルとその予防」の講演と常滑市社会福祉協議会の北村ひふ美氏の「青空サロン活動」の紹介、9月15日は日本福祉大学の川島ゆり子氏の「地域での支え合いの大切さ」の講演と白沢台よりそい会の永池武光氏の「白沢台よりそい会の支え合い活動」の紹介を行い、2回で75人が参加、地域の支え合いへのボランティアとして活動に参加する意義と必要性を再認識できました。



林 尊弘 氏



北村ひふ美 氏



川島ゆり子 氏



永池 武光 氏

虐待防止、身体拘束適正化研修会を開催しました

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています

社会福祉協議会は町内の障がい者・高齢者の事業所に呼びかけ、職員の人権擁護意識を向上し虐待や身体拘束を防止するため、8月22日(月)虐待防止、9月12日(月)身体拘束適正化の研修会を、公益財団法人介護労働安定センターの協力で新型コロナウイルス感染防止に配慮しオンラインで行いました。10月22日(土)には感染症予防の研修を行います。



赤い羽根
共同募金

夏休みの思い出づくりができました（ひとり親家庭日帰りバス旅行）

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています

社会福祉協議会は8月28日(日)、町内のひとり親家庭を対象に町母子寡婦福祉会の協力を得て、蒲郡市にあるラグーナテンボスに9世帯22人の親子が参加して日帰りバス旅行に行ってきました。夏休みの楽しい思い出作りができてよかったと旅行を楽しめました。



赤い羽根
共同募金

ホームヘルパーを目指して！介護職員初任者研修会にチャレンジ

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています

社会福祉協議会は9月2日(金)から介護に関わりたい方を対象に介護職員初任者研修を開催しています。この研修は、介護の基礎から学ぶことができ、男性を含む14人がチャレンジしています。10月28日(金)までと長丁場ですが体調に気をつけ最後まで頑張ってヘルパーの資格を取ってください。



赤い羽根
共同募金

手話奉仕員養成講座入門編を開講しています

社会福祉協議会は町より手話奉仕員養成講座を委託され、9月6日(火)から来年1月24日(火)の全20回の入門編を受講者12人で開催しています。主講師は町内在住の島田美和（しまだみわ）さんで毎回講座に協力いただき、誰もが手話を普通に話せる町になるのを目指し熱心に指導され、受講者も手指の形だけでなく表情や体全体で表現することを楽しく学んでいます。



3年ぶり！みんなの敬老会を開催しました

この事業は、皆様から寄せられました赤い羽根共同募金の一部で実施しています

9月11日(日)エスペランス丸山で、118人が参加しみんなの敬老会を開催し、実行委員の協力を得て、式典では今年度百歳の間瀬昌子様を表彰し、アトラクションではアグレレのウクレレ演奏、リリコイ阿久比のフラダンスが行われ、3年ぶりの敬老会を盛り上げていただきました。



赤い羽根
共同募金

各地域の『地域いきいき福祉活動』をご紹介します！

阿久比町社会福祉協議会では、行政区ごとの地域の支え合い活動「地域いきいき福祉活動」を推進しています。今回は、白沢台地区の「白沢台よりそい会」と阿久比団地地区の「阿久比団地小地域福祉みなみ風」の活動を紹介します。

白沢台地区 ミニマルシェを開催しました！

8月9日(火)白沢台中央公園で、白沢台よりそい会ささえ隊主催の、「ささえ隊とミニマルシェ」が開催されました。毎月第2火曜日に白沢台中央公園内で開催してる「ささえ隊」の活動日に、夏休み中の子ども会に声をかけ、ささえ隊の刃物研ぎの地域活動を知っていただき、ささえ隊と子ども会や子育て世帯から高齢者世帯が交流を通して、地域の共生力を深めるため企画しました。人気のマルシェ業者も2店特別参加、社会福祉協議会も福祉相談で参加しました。おじさんフォークソングの歌も交え午前中の2時間、夏の日差しが照りつける中で楽しみました。

来場者は107人で、コロナ感染対策でマスク着用、受付カード記入、検温、消毒を行って参加し盛況のうち無事に終了しました。



ささえ隊の刃物研ぎ



子ども会マルシェ



おじさんフォークソング

阿久比団地地区 買物支援の検討をしています！

8月10日(火)、24日(火)阿久比団地小地域福祉みなみ風主催で、地区内の買物支援について検討する「買物支援検討チーム」が話し合いを開催しました。みなみ風では、これまでサロン活動や見守り活動を行ってきましたが、高齢化が進み、独居世帯・高齢者世帯が増え、自動車の免許返納をする方も増えたことから、買物に困っている方々の対策について住民の皆さん同士で支え合えるような活動を考えています。8月10日は、買物について地区内で実施したアンケート結果を確認しました。8月24日は、食品の宅配業者による勉強会の開催や住民同士でタクシーの乗り合わせが推進できないかなど具体的なアイデアを協議しました。社会福祉協議会の生活支援コーディネーターも参加し、今後も話し合いを続けていく予定です。



ご利用ください！社会福祉協議会の福祉サービス

社会福祉協議会（社協）は、町民の皆様に協力いただいた社会福祉協議会会員募集の会費や赤い羽根共同募金を財源に、町内在住で在宅者（施設に入所されていない方）対象に福祉サービスを行っています。お気軽にご相談ください。

■送迎サービス（登録制）

在宅で常時車いすを使用する方の外出を支援します。詳細は職員が自宅に伺い説明します。

- ①ボランティアによる送迎サービス
- ②福祉車両の貸出しによる送迎サービス

■車いす貸出し

●貸出し期間／大人用車いす10日以内、子ども用車いす6カ月以内 ●利用料／無料

■声の広報（登録制）

目の不自由な方に、「広報あぐい」と「あぐいの福祉」をCDに音訳し利用希望者に無料で郵送

■こころのお悩み相談（1回2組予約制、1組45分）

心の中で悩んでるがどこに相談していいかわからない方、臨床心理士に相談しませんか。

●相談日	10月	25日(火)	11月	22日(火)	12月	20日(火)
	1月	24日(火)	2月	21日(火)	3月	14日(火)

●時 間／10月～12月 13:15～14:50 ●時 間／1月～3月 14:00～15:45

●場 所／オアシスセンター（町保健センター）2階会議室 ●費 用／無料

「あぐいグイグイネットでは、ボランティアグループや町民活動団体など阿久比町のまちづくりに関わっている活動のイベント・講座・募集情報を紹介していきます。



令和4年度ボランティア入門講座を始めます

阿久比町ボランティアセンターは、町より委託を受け初めてボランティア活動を始めの方を対象にボランティア入門講座を開催します。コロナ禍で外出の機会が少なくなってしまった方・ボランティア活動に関心があるけどきっかけがなく1歩が踏み出せないあなた!!

ボランティアグループ「あぐいふるさとガイド」と一緒に阿久比町の魅力を楽しく発見・発信していきませんか? (ウォーキングコースでもあるので、健康増進にもバッチリです!)

- 日 時／令和4年11月5日(土) 午前10時から12時まで
- 場 所／板山安楽寺・福住興昌寺コース(約2km)
(安楽寺・興昌寺は知多四国八十八巡りの13番目・14番目の寺院)
- 集合場所／JA阿久比営農センター(住所:阿久比町大字板山字川向109)
- 参加費／無料
- 定 員／15人
- 講 師／あぐいふるさとガイド
※あぐいふるさとガイドは、令和4年に愛知県観光協会会長表彰を受賞したボランティアグループです。
- 申 込／10月26日(水)までに、社会福祉協議会へ電話又はメールでお申し込みください。
阿久比町社会福祉協議会 電話48-1111(内線1523)
E-mail: agui-sw@cac-net.ne.jp
※新型コロナウイルス感染拡大により、中止になる場合があります。



阿久比町ボランティアセンターどんぼちクラブの紹介!

8月9日に「どんぼちクラブ」が阿久比町ボランティアセンターに登録されました。

毎月第2水曜日午後3時から「どんぼち」(英ビオトープ)及びその周辺の草刈り、どんぼち内の清掃・棲息物の保護・育成等を行っています。地域のボランティア、小学校の先生と一緒に児童の情操教育の一助となるよう活動しています。どんぼちクラブや英ビオトープに興味のある方は、社会福祉協議会までお問い合わせください。

※どんぼち(ビオトープ)とは…動物や植物・昆虫などが安定して生活できる生息空間



傾聴ボランティア「モモの会」をご利用ください

阿久比町ボランティアグループ「モモの会」では、人と話す機会が少ないと思われる方々を対象に「傾聴ボランティア」活動を行っています。

みなさまのお知り合いに「傾聴ボランティアによる訪問があるとよいかな」という方がおられましたらご紹介ください。

《傾聴ボランティアの活動内容》

- 主に一人暮らしの方や、高齢者夫婦世帯でお住まいの方、子育て中の方、ご家族とお話をする機会が少ない方、諸事情により閉じこもりがちの方、体の調子が悪く家から外へ出にくい方などの自宅へお伺いしています。
- 活動は、1回、数十分～1時間以内です。
- 訪問時の、お茶やお菓子のお気遣いは不要です。
- 費用は、**無料**です。
- お伺いした内容は、他言いたしません。(守秘義務の厳守)
※ご相談内容によっては、お受けできない場合がございますので予めご了承ください。
- お問い合わせは、阿久比町社会福祉協議会へ電話で連絡ください。
電話0569-48-1111(内線1523担当/生活支援コーディネーター 横江)



このコーナーでは、今、阿久比町で気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースをご紹介します。



草木「みんなの食堂」の活動がスタートしました！



草木地区にお住まいのボランティア有志で、子ども食堂の開催を目的とした「みんなの食堂」の活動がスタートしました。

しかし、現状のコロナ禍では、みんなで集まっての食事が難しいため、草木地区にお住まいの方や企業に呼びかけフードドライブ（食品回収）を実施しました。その後、草木公民館にて、草木地区にお住まいの0歳～18歳のお子さんを対象に、地域の方からご寄付いただいた食料品やお米、野菜、お菓子を配布するフードパントリー（食品配布）会を行いました。（第1回7月3日（日）、第2回8月20日（土））

今後も、草木地区の子どもたち、子育て中の世帯、住んでいるみんなが笑顔になるような企画を考えていけるそうです。



ご不要になった衣料を提供ください！

デンソーハートフルクラブ（ボランティアグループ）

（株）デンソー阿久比製作所では、ご家庭で不要となった衣料を回収し、NPO法人「日本救援衣料センター」を通じて、アフリカ、中近東、南米など衣料を必要とする皆様に寄贈する活動を続けています。不要になった衣料をご提供ください。衣料を送るのに必要な輸送費カンパ金の協力もお願いします。

■寄贈していただきたいもの

1、衣料品

新品の	下着、靴下、パジャマ、タオル、タオルケット、シーツ 企業制服（ブラウス、カーディガン、作業着）
洗濯済の シミ・傷み のないもの	毛布、ズボン、ジーンズ、Tシャツ、ポロシャツ、Yシャツ、トレーナー、セーター、ブラウス、カーディガン、ジャンパー、オーバーコート



2、海外向け輸送費カンパ金（任意）

目安：1箱につき**1,500円**

カンパのご協力もお願い致します！

■受け取りできないもの



スーツのジャケット、ブレザー、スカート、ワンピース、和服、ベビー服：上下つながったもの、80cm未満のもの、ベビー用品、ふとん、小物類（ネクタイ、ベルト、帽子、手袋、マフラー）、くつ、かばん、雑貨、文具、食品
その他 シミや傷みのあるもの

あぐい地域ねこの会への物資提供のお願い！

デンソーハートフルクラブ（ボランティアグループ）

（株）デンソー阿久比製作所では、阿久比町を中心に人とねこが幸せに暮らしていくために『地域ねこ活動』（地域の問題として飼いのいない猫を地域住民が共同で管理、トラブルを減らしていくとする活動）に取り組まれている『あぐい地域ねこの会』への支援を始め活動に必要な物品を回収し寄贈しますので、皆様のご協力をお願いします。

使用済のタオル等をご提供ください！

- ・エサ（消費期限のわかる袋入り）・ペットシート・マナーウエア・キャリーバッグ
- ・タオル、バスタオル、毛布 ※使用済可（洗濯済のもの）
- ・洗剤（洗濯用・食器用）※少量の使用済可
- ・書き損じハガキ（消印のないもの）・未使用切手、ハガキ・商品券、QUOカード等



※上記の犬用の物品も受け付けます（弊社 拠点近隣の保護いぬ団体に寄贈致します）※上記以外の物品は、受け取れません

★衣料回収活動、あぐい地域ねこの会物資提供活動の回収期間・場所は次の通りです。

- 回収期間：2022年11月5日（土）～11月11日（金）
- 回収場所：（株）デンソー阿久比製作所 正門守衛所受付（24時間対応）
- お問い合わせ：（株）デンソー阿久比製作所 ボランティア支援窓口 担当／新美
〒470-2298 阿久比町大字草木字芳池1 TEL 0569-49-1680
E-mail：sakie.niimi.j6c@jp.denso.com

嘱託職員ホームヘルパーの募集

社会福祉協議会は、令和5年1月1日採用予定の嘱託職員ホームヘルパーを募集します。

採用予定人数

嘱託職員ホームヘルパー 1人

職務内容

町内の高齢者や障がい者の自宅を訪問し身体介護・生活援助を行い日常生活を支援します。

受験資格

介護福祉士、初任者研修修了者、ヘルパー2級以上、看護師（准看護師可）いずれかの有資格者で普通自動車運転免許証を持ち自家用車で訪問し、パソコンで事務処理のできる方

給 料

基本給 月額128,500円

勤務時間等

月曜日～金曜日 8時30分～17時15分、おおむね週4日以内
休日は土曜・日曜・祝日・年末年始（業務上必要がある場合は休日を他日への振替えあり）

申 込

11月30日(水)までに、履歴書（写真添付）に、資格証・普通自動車運転免許証写しを添付し社会福祉協議会（オアシスセンター3階）に土日祝日除く9時～17時に提出する。

試 験

書類選考後、面接試験を行います。試験日は後日連絡します。

お問合せ

阿久比町社会福祉協議会 電話 0569-48-1111 内線1523 担当/品川

パートヘルパーも随時募集しています！週に1日、1時間からでもOKです。
関心のある方は、気軽にお電話ください。私たちと一緒に働いてみませんか？



雑記

秋の風が、いつしか心地よく感じられる季節となりましたが、気分は雲の日は続きます。そんな折、ふとしたことから断捨離のまねごとをしていて、平成二十四年に亡くなった母の介護日誌が出てきました。しばし片付けもやめ、読み入っていました。ある日の記述朝四時、現状がわからずいつものように大声で質問攻めである。点滴の針を取ってと言っているの間に抜く。「痛い！」と連呼す。その時の光景が鮮明に浮かびました。不思議と大変だったことより懐かしさすら感じました。認知症がそうさせるのだと頭では理解していても、こちらに余裕のない時は…。中でも病院での二十四時間の付添いは大変で、時々親戚にも助けを求めました。介護生活残りの七ヶ月は、施設でお世話になり毎日訪問して看取りました。私は今一人暮らしの生活です。コロナ禍ということもあってか、親戚や知人が安否確認のメールをくれます。本当に感謝しています。朝二キロの散歩が、私の一日のスタートであり、健康のバロメーターでもあります。なぜかコロナ禍の生活は心に余裕がなく一日一日気忙しく過ごすことが多くなったような気がします。母とのあの時間は大変でしたが今では私にとって大切な時間だったと思っています。あとで振り返ってみて充実した日になっていくといいですね。一つ一つの出来事としつかり向き合っていくことが今は求められています。そうすれば、自ずとそこには何かしら道が見えてくると私は信じています。

M・S

資源を大切に！ この用紙は再生紙を使用しています。



編集発行/社会福祉法人 阿久比町社会福祉協議会

〒470-2212 阿久比町大字卯坂丸の内85番地 電話 (0569) 48-1111 内線 1523・1524 ホームページアドレス <http://www.agui-shakyo.or.jp>